

第 2 回 教職員検討会 要旨

開催日時：令和元年 7 月 23 日 15：30～17：00

■教科センター方式について

- ・教科専用教室はありがたい。
- ・指導のしやすさが失われるのであれば、革新的なことは入れる必要はない。

<ホームルーム・ホームベースについて>

- ・ホームルームをする場所をどのように確保するのか？学級の文化ができる環境づくりが重要である。
- ・ホームルーム教室と教科教室が確保されるのであればよい。
- ・ホームベースの使用方法が見えない。

<教科センター方式での給食について>

- ・特別教室で食べるのか？ランチルームを作るのか？給食指導ができるのか？
- ・たまには違う空間で食べることも良い。給食のシステム自体も見直す必要があるのかも。

■配置・平面計画検討案について

<教室・教室まわり>

- ・少人数指導が行える学習教室が必要である。
- ・教室がギチギチ。余裕のある教室配置を。
- ・教材室が必要である。
- ・オープンスペースと教室との仕切りは暖房効率や音の環境のためにほしい。間仕切りがガラス張りなどで見えるのは落ち着かない。
- ・他のクラスの児童生徒の移動が見えると子どもたちは落ち着かない、授業に集中できないのではないかな。
- ・自由に授業展開ができる場（教室やスペース）があるとよい。
- ・小学校低学年の教室が奥にあると昇降口からの移動が大変、職員室から遠い、避難しづらいという課題がある。

<特別支援教室>

- ・プレイルームなど自由なスペースが必要。
- ・特別支援教室は可動式の壁が良い。作業室・交流スペース、障害の程度、学園・進路の違いに対応できるように。
- ・特別支援教室は 20 m²が 3 室だけだと、授業で作業を多く行うので狭い。作業スペースが必要である。

< 特別教室 >

- ・特別教室の数は1つで、小中学校で共用となるのか？・日課のズレを考えた時に全ての活動教室は2つつ必要である。(小学校は中休みがあるが、中学校にはないなど)
- ・音楽室・創作ルーム・家庭科室は小中の体格差を考えると2つ必要である。机や椅子のサイズが絶対にあわない。
- ・家庭科室は調理室と被服室の2つに分けたい。

< 図書室 >

- ・PC室と図書館は分けた方がよい。
- ・授業でも図書館を利用しているので、地域の人たちがいると、静かにしないといけないなどの制約ができそうなので、不安である。

< アリーナ >

- ・大アリーナの取り合いにならないか？大アリーナが2つ必要なのでは？
- ・体育館のトイレは多くほしい。避難で利用するときにも必要である。
- ・アリーナの運営はどうか。現状、小中学校で体育館は取り合いになっている。大アリーナが中学校、中アリーナが小学校という使い方であるなら、中アリーナが小さい。

< 多目的スペース >

- ・ランチルーム等の多目的に使えるスペースがほしい。床に給食などをこぼしても拭き取りやすいような仕上げで、机椅子も可動式がよい。
- ・合唱練習や集会など様々な利用で、体育館に準ずる室として使いたい。

< 職員室 >

- ・防犯を考えたとき、職員室は2階が良いのではないか。
- ・職員の休憩スペースは必要ない。
- ・ミーティングなどのスペースがあるのはよい。校務が効率化する。
- ・できれば職員コモンスペースを増やせると良いのかもしれない。仕切りすぎず、なんとなくミーティングしている様子が見えるようにしたい。
- ・校長室や職員室は1つなのか。→職員室は1つ、管理職の室は未定である。

< 保健室 >

- ・保健室横の相談室は廊下から出入りできるように。
- ・保健室に足洗い場がほしい。出入口が2か所、外部にいけるドア、寝ているところに話が聞こえないようなスペースがほしい。
- ・保健室内の設計は相談してほしい。
- ・保健室はもう少し広さがほしい。カーテンで仕切って利用できるなど。

< トイレ >

- ・トイレの数が少ない。中学校には2か所必要である。手洗い場はどこになるのか。
- ・2学年に1か所程度はトイレが必要である。

<校庭・駐車場等の外部>

- ・外に部室と水道の確保、陸上は器具庫が必要である。
- ・駐車場は教職員だけで埋まってしまいそうである。(小学校 22 名+中学校 20 名)
- ・テニスコートが山側にあるのは危険である。(動物など)

<交流の場>

- ・異学年交流ができる場所がほしい。

<地域開放>

- ・開放のときの管理者は誰が行うのか？学校管理と地域開放管理はうまく分けられるのか。
- ・夜間の地域利用の際に、開放される室以外の教室へ行けないようなセキュリティが必要である。
- ・特別教室の地域開放は週末のみがよい。授業利用は 1 週間前に決めているので、地域利用のために 1 か月前に授業利用日を決めるとなると厳しい。
- ・地域開放される場所はどの室がメインとなるのか。子どもが落ち着いて学習できる環境を整えるためにも、どこがメインとしてどのような運営で開放されるのかが知りたい。

<その他>

- ・維持費も検討してほしい。(業者がワックスをかけるなど)
- ・相談室は狭くても 2 つは必要である。小中学校で利用が重なる可能性がある。
- ・チャイムは小中学校でどうするのか。
- ・場所(教室)ありきの時間割構成になりそう。自由度が減る心配がある。
- ・机やいすなどの備品も新しいものにしてほしい。

<平屋・複層階について>

- ・平屋は理想的ではあるが、移動距離が遠い等、教室配置を考慮する必要がある。
- ・平屋であれば、屋上が使えるようにならないか。
- ・3 階建ては、小中学校のフロアで分かれているので、今まで通りの運営ができそう。
- ・3 階建ての駐車スペースが多いことは魅力的だ。
- ・複層階となるのであれば、エレベーターをつけてほしい。病人の移動等に必要となる。

■施設計画の目標について

- ・施設目標に関してアプローチに「町民」というワードではなく、「保護者」にするべき。

■ICT・IoT 環境の考え方について

- ・タブレットと PC は生徒数×0.4 必要である。
- ・TV のリモコン操作のレベルで ICT 操作ができるようなシステムがよい。
- ・使いやすい校務システムはあるのか、事例を知りたい。